

令和2年1月9日

保護者様

大町町立小中一貫校大町ひじり学園
校長 尾崎 達也

「うちどく」レポートの取り組みについて

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

人が成長するには「出会い」が大切です。人との出会いの他にも本との出会いがあります。読書を通して自分の価値観に揺さぶりをかけて欲しいと思います。

「親は、子どもに本を読む習慣をつけてやれば、それだけで子どもの人生に大きな財産を与えたことになる。」

1月の「家読」は1月9日(木)から1月15日(水)までの期間で実施をお願いします。家読に併せてノーテレビ・ノーゲームデーの実施もお願いします。

※全員提出です。していなくても提出して下さい。

- ① 親が子に読み聞かせをする。
- ② 子が親に読み聞かせをする。(例：調理をしている家の方に子が読んで聞かせる)
- ③ 親子で1冊の本を交代交代で読む。
- ④ 子が兄弟に読み聞かせをする。それをお家の方が見守る。
- ⑤ 親子が同じ時間、同じ空間で読書をする。後で読後の感想を出し合えたら良いですね。
- ⑥ 親子が別々の時間に同じ本を読んで感想を共有する。

※学習の基本は「易しい場」から「難しい場」へ です。中学生も絵本を読むことで「読むこと」に慣れ、次第に長編の本へも手が伸びていくのではないのでしょうか。

この取り組みの積み重ねが10年後、20年後の子どもの豊かな人生につながっていくと思っています。

レポートについては保護者さんと子どもで記入してください。

ぜひ、家読に取り組んでいただき、子どもの読解力向上、心の教育、家庭の絆づくりにつなげて行ってほしいと願います。

☆ 「うちどく子育て日記」は9年生卒業時に子どもに渡します。
各教室の棚に入れています。いつでも手にとってご覧ください。

